

何ができるか、考えよう、行動しよう！ 環境活動

高崎市立矢中小学校

1 取り組みの概要

- 自分たちの身近な環境に目を向け、環境問題について考えたり調べたりしながら、自分たちに何ができるかを考え、主体的に実践していくことができるよう取り組んできた。

2 令和6年度の活動内容

- 全校で楽しい学校生活を送ることができる環境にするため、清掃活動に主体的に取り組んだ。
- 花苗の移植、水やり、草むしり、落ち葉清掃など、年間を通して花の育成や環境美化に努めた。
- エコキャップ運動では全校児童が協力し、多くのエコキャップを集めることができた。
- リサイクルゴミ、紙ゴミ、プラスチックゴミ等、ゴミの分別が習慣として定着した。



- ⑤ 5年生、6年生がそれぞれ環境問題についての学習を行った。5年生は社会で「森林の役割と手入れ」について学習し、6年生は総合的な学習で「エコにチャレンジ」をテーマに取り組んだ。



森林学習のようす(5年生)



コンポスト作り(6年生)

3 取り組みの見直し及び今後の活動

- ・花壇の総面積が大きく、学習教材として野菜などの作物も多く育てている。花壇とプランターの有効な活用と、よい環境を保持できるような管理の仕方等、計画的に取り組んでいく。
- ・生活科、理科、社会、総合等における環境教育の計画的な運営と、日常的な実践の継続。

